

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
1	○	旧本庁舎・第二庁舎跡地活用検討事業費	旧本庁舎・第二庁舎跡地の活用策として示した一定の方向性に基づき、具体的な活用策の検討、設計、整備を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・サウンディング型市場調査の実施 (R4.6.30～7.7まで) 5社 ・ゾーニングと設備に関する市民からの意見を収集し、市の考え方と併せて公開 (R5.2.11～2.24まで) 670人 1,222件 ・基本計画の策定及び基本設計 	令和5年度 測量・実施設計 令和6年度 着工 引き続き、関係課との連携を図りながら実施する。	企画推進部	政策企画課	73
2		商店街にぎわい形成促進事業費	商店街の販売促進活動や異業種交流等及び来街者の利便性の向上等に向けた環境整備に係る経費を支援することにより、中心市街地の賑わい創出、産業振興を図る。	鳥取市商業振興補助金 ・活動支援事業 3件 ・環境整備事業 0件	アフターコロナを見据えた活動内容の見直しを促しながら、中心市街地の活性化を図る取り組みを支援していく。	経済観光部	経済・雇用戦略課	175
3	○	街なか居住推進事業費	住まいに関する総合的な相談窓口の設置や街なか居住に関する情報発信、既存ストックを活用した居住に関する支援などを行うことにより、中心市街地への転入促進を図る。	住まいに関する総合相談窓口の設置 ・住まいの情報ネットワーク整備運営 街なか居住推進のための公的支援の実施 ・鳥取市まちなか空き家改修支援事業 2件 街なか居住体験施設整備運営事業の実施 ・利用実績 7件	鳥取市中心市街地活性化基本計画では、若年層のまちなか暮らしの促進を目標として掲げており、令和4年度は、まちなか居住体験施設や、既存ストックを活用した住宅施策、YouTubeを活用した情報発信などを実施した。今後は、既存施策の見直しを含め、若年層の居住促進につながる、より効果的な施策の検討を引き続き行っていく。	都市整備部	まちなか未来創造課	250
4	○	遊休不動産利活用推進事業費	官民連携にて一定のエリアで集中した事業化に取り組み、エリア価値を高めるとともにその効果を中心市街地全体に波及させることを目指す。また、まちづくりに関するプレイヤーが活動しやすい環境づくりを行うことで、民間主導の持続的なまちづくりを促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・リノベーションまちづくり会議及び空き家会議(啓発イベント)の開催 各1回 ・遊休不動産活用における専門アドバイザーの派遣 0件 ・民間事業者との連携、伴走支援の実施 ・まちづくりワーケーションプログラムの実施 	「鳥取市リノベーションまちづくり構想」を踏まえながら、遊休不動産利活用を推進するための事業に取り組みなど、まちづくりに関するプレイヤーが活動しやすい環境づくりを行っていく。また、新たに創設したリノベーション事業化推進補助金などの制度について、周知を図っていく。	企画推進部	まちなか未来創造課	251
5	○	中心市街地活性化助成事業費	中心市街地区域内における民間イベント等の開催を支援し、中心市街地の集客と賑わい創出を図るほか、中心市街地の活性化に取り組む人材育成につなげる。	鳥取市中心市街地賑わい活力向上事業補助金の交付 補助件数：7件、参加者数7,769人	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、件数は減少したが、主催者が様々な創意工夫を行った成果もあり、参加者数は前年度よりも増加している。本市は、引き続き、それら事業者への効果的な支援を実施していく。	都市整備部	まちなか未来創造課	251

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和4～6年度)	事業の成果 (令和4年度)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
6	○	中心市街地活性化推進事業費	中心市街地活性化基本計画に掲載する事業を推進し、中心市街地の活性化を図る。具体的には、中心市街地に関する市民への情報発信として、エリア情報誌「わっか」の作成や、来街者の回遊性を高めるためのルートマップ「まちなかマップ」の発行、デジタルサイネージの活用等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地エリア情報誌「わっか」の発行 年3回 WEB版「わっか」の運用、Facebook・Instagramに投稿 まちなかデジタルサイネージの運用 中心市街地回遊ルートマップ「まちなかマップ」の発行 	まちなかの情報を中心に平成22年より継続して発行している中心市街地エリアの情報誌「わっか」の内容を充実させることと併せ、FacebookなどSNSを活用した情報発信にも取り組んだところである。今後も、これらの取り組みやデジタルサイネージなどを効果的に活用しながら、まちなか情報の発信に努めていく。	都市整備部	まちなか未来創造課	252
7	○	鳥取駅前太平洋線再生プロジェクト事業費	市道駅前太平洋線「バードハット」の活用やイベントの経費の補助により、鳥取駅周辺への集客による賑わい創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 市道駅前太平洋線賑わい空間活用事業 イベント開催数 4回 	イベントにより集客した来街者のまちなか回遊の喚起と、定期型イベント等による集客・来街頻度の向上を目指す。また、商店街の振興や日常的な賑わい創出につながる活用方策について検討を進めていく。	都市整備部	まちなか未来創造課	253
8	○	(再掲) 鳥取駅周辺空間デジタル環境向上事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	交通結節点である鳥取駅周辺を利用する市民や観光客等が、個人の負担なく様々な情報を閲覧することができるように、こうした情報をもとに、鳥取市内を回遊していただき、ウィズコロナ下における地域の活性化を図るため、公衆無線LANの整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取駅南側の公共空間(鳥取駅南口広場)にWi-Fi機器を整備 	引き続き、鳥取駅周辺の公共空間にWi-Fi環境を提供し、市民や来街者等に活用していただき、回遊性や滞在性の向上を図っていく。	都市整備部	まちなか未来創造課	370
9	○	鳥取駅周辺にぎわい創出事業費	鳥取駅周辺再生基本構想(第2期)に基づき、鉄道記念公園と駅南庁舎の間の道路空間を活用し、賑わい実証事業を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取鉄道記念公園及び山白川沿いの歩道空間を活用した賑わい実証事業「鳥取駅O番線」を実施 	オープンスペース(公共空間)を活用し、日常的な賑わいを生み出すことは中心市街地の活性化にとって重要な要素の一つであるため、引き続き実証事業を行うとともに、本事業の結果を踏まえながら、賑わい・憩い・交流の場となる公共空間の再整備に向け、様々な取り組みを進めていく。	都市整備部	まちなか未来創造課	253
10		中心市街地活性化基本計画策定費	第3期中心市街地活性化基本計画の計画期間終了後、引き続き中心市街地の再生に取り組むため、令和4年度末を目標に新たな中心市街地活性化基本計画を策定する。	<ul style="list-style-type: none"> 第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画の策定 	広域から様々な人々が集うことで、地域や世代がつながり、賑わいや活力、交流のある、山陰東部の中心市の拠点である中心市街地を目指していくため、本計画に基づく様々な事業の着実な推進を図っていく。	都市整備部	まちなか未来創造課	252